

## 職場環境の向上に向けた院内保育園の運営 ～臨時保育の受け入れ～

川山 裕美<sup>1)</sup> 田中 沙央理<sup>1)</sup> 風晴 俊之<sup>2)</sup> 美原 盤<sup>3)</sup>

1) 公益財団法人脳血管研究所 美原記念病院 保育園

2) 公益財団法人脳血管研究所 美原記念病院 事務部

3) 公益財団法人脳血管研究所 美原記念病院 院長

[はじめに] 病院は女性が多い職場であり、働きやすさを求める上で院内保育園の設置は有用と思われる。しかし、当院の保育園においては利用者数が年々減少していた。そこで今回、保育園の運営改善に取り組んだので報告する。

[取組] 保育園の認知度向上を目的にポスター、パンフレットを作成、職員更衣室に掲示するとともに、日々の活動内容や利用案内などについて院内ホームページへの掲載を頻繁に行った。また、利用しやすさを目的に、子の長期休みや土曜保育の受け入れ拡大、学級閉鎖や大雪等の緊急時における臨時保育受入体制の確立を図った。

[結果] 臨時保育の受入延べ人数は、令和4年度  $2.1 \pm 3.1$  人/月であったが、令和5年度  $20.9 \pm 11.0$  人/月と増加を認めた ( $p < 0.05$ )。

[考察] 院内保育園の運営目的の一つは病院職員の職場環境の向上である。保育園の運営には職員の潜在ニーズに応じていくことが重要である。